

未来につながるやさしい暮らし

2024年度SDGs活動報告

コープかがわ SDGsレポート 2025



CONTENTS

- ❶ コープかがわSDGs行動宣言
- ❸ 2030年に向けた到達目標
- ❺ 環境につながる
- ❻ 安心につながる
- ❽ 生きがいにつながる
- ❾ 地域につながる
- ❿ 2024年度実績報告

コープかがわ SDGs 行動宣言

コープかがわは助け合いの気持ちを大切に
人と人がつながり合って暮らしをより良くしていくことをめざします。
これは「誰一人取り残さない」という SDGs（持続可能な開発目標）の
理念にも重なっており、達成に向けて
私たちらしく取り組みを強めていくことをここに宣言します。
この宣言によって組織全体で共通の課題認識を持ち
出来る事から具体的に行動に移します。
そして地域社会の皆様と一緒に持続可能な社会の実現をめざします。

コープかがわ
ターゲット 2030
つながりを
力に変えよう

環境につながる 豊かなくらしを守るために自然を大切にしよう

P 5

CO₂ 排出量の削減・4R*

- ◆マイバッグ持参などを通してプラスチック削減に取り組みましょう
- ◆ゴミの削減のため、資源ゴミなどを分別してリサイクルしましょう
- ◆宅配のカatalog回収やウェブカatalog(eふれんず)を利用し、紙の削減に取り組みましょう

エシカル消費（誰かの笑顔につながるお買い物）

- ◆海や森を守り、環境に配慮した商品や持続可能な商品を選びましょう
- ◆寄付金付き商品の利用を通して、環境を守る活動を応援しましょう

食品ロス削減

- ◆「もったいない」を合言葉に、食品ロス削減やフードドライブに取り組みましょう
- ◆計画的なお買物を意識して、くらしのあり方を見直しましょう
- ◆学習会や声の交流を通して、レシピ・保存法など食品ロス削減につながるアイデアを共有しましょう

生きがいにつながる 自分らしくいきいきとした生き方を見つけよう

P 9

居場所づくり

- ◆宅配の班や店舗のコミュニティスペースなどを使って気軽に集える場を広げましょう

組合員活動

- ◆ふれんずクラブやおしゃべりパーティーなど、自主的な活動に参加して気の合う仲間とおしゃべりしましょう
- ◆エリア会の企画や、商品・くらしの交流会などに参加して楽しみましょう



*4R…リフューズ / 断る、リデュース / 減らす、リユース / 再使用、リサイクル / 再生利用

基本方針

私たちの強みを生かしてより良い「今」と「未来」に貢献します

視 点

- 1) 組合員さんと一緒に「地球と人にやさしい暮らし」を考え、実践を広げます
- 2) 誰一人取り残さない社会の実現をめざして、一人ひとりの組合員、職員を大切にします
- 3) 地球環境に配慮した事業を通して、CO₂ 排出量の削減に取り組みます
- 4) 協同組合間の協同や地域でのパートナーシップを大切にします

安心につながる 誰もが笑顔になれる未来をめざそう

P 7

食の安全安心

- ◆商品の背景(社会・人)に目を向け、誰かの笑顔につながるお買い物をみんなですすめましょう
- ◆商品や活動を通して、食の安全や暮らしが豊かになる情報を学びましょう

平 和

- ◆子供たちの笑顔のために、募金活動や学習会などを通してユニセフ活動を応援しましょう
- ◆戦争の歴史や平和の大切さを、ピースアクションを通してみんなで伝えていきましょう

支援活動

- ◆様々な貧困がなくなり、誰もが健康で笑顔になれる支援活動を続けましょう
- ◆緊急募金や商品の購入などを通して、被災地を応援しましょう

地域とつながる みんなが幸せに暮らし続けられるしくみを共につくろう

P 11

連 携

- ◆地域諸団体とともに、知恵や工夫を循環させ、より良い暮らしを作りましょう

地産地消

- ◆生産者とのつながりを大切に地元の商品を積極的に利用しましょう

くらしの見守り・たすけあい

- ◆支援が必要な人をみんなで見守り、安心して暮らし続けられるよう助け合いましょう



2030年に向けた到達目標

コープかがわ創立以来、組合員の願いを実現するために、宅配、店舗、共済、サービスなどの事業を展開してきました。それぞれの事業は組合員さん、お取引先、生産者さん、職員など多くの人の協力によって成り立っており、地域社会に豊かなつながりを育んできた歩みでもあります。これはSDGsが掲げる理念とも重なり、私たちの誇りでもあります。

組合員さんの暮らしに役立つ事業をさらに発展させるとともに、地球環境への負担をできるだけ減らせるよう、具体的に2030年に向けた目標を設定して取り組んでいきます。

組合員さんと一緒に取り組む目標

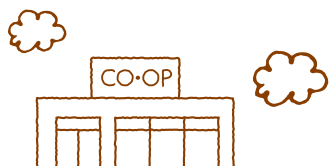
1 暮らしのあり方の見直し

- 4R（リフューズ / 断る、リデュース / 減らす、リユース / 再使用、リサイクル / 再生利用）をすすめてリサイクル回収量を 2022 年度比 102% にします。
- 環境に配慮したエシカル商品を普及し、エシカル品供給点数を 2022 年度比 110% にします。



2 つながりづくり

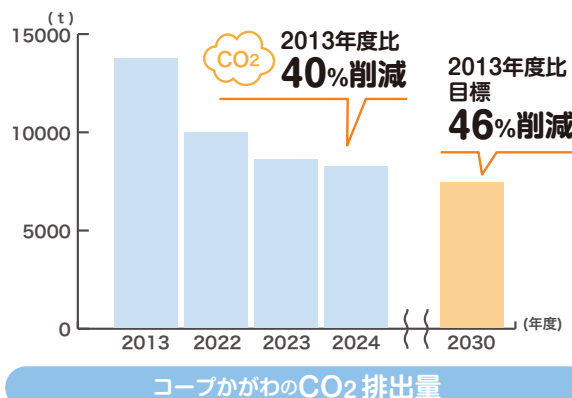
- 安心して暮らせるまちづくりに向け、行政や地域の諸団体と 2030 年までに 8 件の新たな連携した取り組みを行います。
- 居場所づくりや見守りなど、ひとりぼっちにならない地域社会づくりに貢献し、組合員活動参加人数を 20,000 人にします。(2022 年度 10,200 人)



事業として取り組む目標

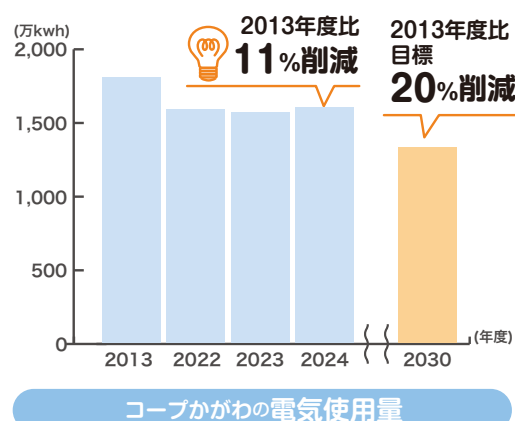
【CO₂ 排出量の削減】

事業による CO₂ 排出量を
2030 年までに
2013 年度比 46% 削減します。
(日本政府の CO₂ 削減目標と同じです)



1 気候変動への対応

- 省エネ冷蔵庫ケース、LED 照明など設備の入れ替えや太陽光発電（自家消費）を計画的に行い、電気使用量を 2013 年度比 20%削減します。
- EV 車（電気自動車）の導入や配送コースの見直しを適宜行い、車両燃料を 2022 年度比 8%削減します。
- 業務上のペーパーレス化に取り組み、紙の使用枚数を 2022 年度比 29% 削減します。



2 商品・サービスの充実

- 全国の生協と一緒にエシカル関連商品の開発やお取引先と一緒に食品ロス減らす研究を進め、少量パック商品を 76 商品見直し（開発）ます。
- 高齢社会に向けて、くらしのお困りごとが解決できるようなサービスの研究を進め、シニア支援便・サービス事業利用者数を 2022 年度比 120%にします。



3 職員の働きがい創出

- 職員がやりがいを持って働けるように、教育制度を充実し、教育・研修参加者を 1,000 名に増やします。(2022年度 610 人)
- 総労働時間の削減や働き方の選択制度など、労働環境の向上に取り組み、2022 年度比一人当残業時間を 50%削減します。



フードドライブの取り組みとして家庭の余剰食品を持ち寄り有効利用につなげています

今年度からコープ観音寺、コープ志度ではフードドライブを常設化し、地元子ども食堂とのつながりが広がっています。
 また、1月から2月にかけて全店舗でフードドライブに取り組み、今年度も家庭で使い切れない余剰食品をフードバンク香川を通じて支援を必要としている福祉団体や施設にお届けしました。

ご提供頂いた食品 **2,788点** **915kg**



受付をしたサポーターさんの声

受付中、たくさんの方が来てくれました。「お店に来るたびに
 入れてるのよ」とおっしゃる方がいて、ありがたいと思いま
 した。必要としている方の元に必要なものが届くといいと思
 いました。

南部エリア会



エリア会で受付した日のようす



食品ロスをテーマにした学習会を開催しました

「もったいない」から生まれたコープ商品でSDGsの学習交流を
 行いました。

参加人数 **75名**



参加者の声

- ・グリーンスムージーが家族で大好きです。とってもおいしい
 上に、もったいないにも貢献できるなんて嬉しいです。もった
 いないについて、様々な思いがあることに気がきました。
- ・一人暮らしになり、もっと食品ロスを削減できるかと単純な
 動機で参加しましたが、こんなに大きな問題だったのかと気
 付かされました。



学習会のようす



エシカル消費（誰かの笑顔につながるお買い物）を呼びかけました

コープの洗剤環境寄付キャンペーンやエシカル環境月間に取り
 組み、商品のお知らせ活動をすすめました。

利用点数 2023年度 **1,584,672点** 2024年度 **1,900,425点** (前年比120%)



コープの洗剤学習会参加者の声

洗剤のことが詳しく聞けて良かったです。カタログだけでは
 わからないことも知ることができました。環境にいい洗剤を
 使いたいです。

小豆島の組合員さん



**10月は
 エシカル環境月間**



沖縄の海やサンゴを守る取り組みが広がりました

恩納村コープサンゴの森連絡会の取り組みが 環境大臣賞を受賞

恩納村特産のもずくを通した「里海づくり」とサンゴ
の保全活動が評価され、環境大臣賞を受賞しました。



連絡会の皆さん

美ら島応援もずくプロジェクトが始動

コープしこく PB 商品のもずくを 1 点ご利用いた
だくごとに、コープしこくとメーカーの「きむらや」
がそれぞれ 1 円を拠出、伊平屋島美ら島応援基金
に寄付を行い、島の自然環境を守る取り組みに活
用されています。



少量パック商品の見直しや新規開発に取り組みました

お取引先にも協力をいただきながら、食品ロスを減らすために少量パック
商品の見直しや新規開発に取り組みました。

新規導入商品数

36品目



生協へのメッセージより

夫婦二人の生活になると、小さなお弁当や小さな副菜でいいのですが、
先日2個入りの唐揚げがあり感激しました。夫は食べないので、唐揚げ好きな
私にはほんの少しでいいのですが、なかなか少ないのがなく困っていました。
一人分の老夫婦には、本当に残さない食事の弁当や単品が助かります。丸亀市の組合員さん



通常品



少量品



通常品



少量品

「捨てる」から「活かす」へ 不用品買取提携をはじめました

新たなお取引先と不用品買取提携を行い、家庭で
使わないものを捨てずに活かす取り組みをはじめ
ました。



お取引先の皆さん



組合員さんの声

ガレージにある不用品の処分と買取査定をお願い
しました。若い担当の方が色々相談に乗ってくれ、
査定をお願いしたバイクは買取以外の選択もアドバ
イスしてくれました。見積もりも諸々明細まできちっ
と出してくれたので安心できました。 丸亀市1さん

太陽光パネル設置個所を増やし、 電力自家消費に取り組みました

店舗共配センターに新しく太陽光パネルを設置し、
CO₂排出量削減のため電力の自家消費に取り組み
ました。

発電電力量

24,035kwh



店舗共配センターの太陽光パネル

たくさんの善意をお寄せいただきました

店舗と宅配で様々な募金活動に取り組み、現地の方の支援に役立てていただきました。また、能登の組合員さんにメッセージとプレゼントをお贈りしました。



能登へ贈った
メッセージやプレゼント

【みんなで取り組んだ募金】

ユニセフ

- ・ユニセフ募金……………2,960,955円
(内、ハンドインハンド…63,187円)

令和6年能登半島地震緊急募金 …14,589,060円

令和6年能登豪雨災害緊急募金 … 4,617,891円

【商品の利用を通じた応援募金】

- ・恩納村もずく基金…………… 113,347円
- ・伊平屋島美ら海応援基金…………… 59,880円

商品の販売を通じて被災地の生産者さんを応援しています

かけあしの会

引き続き、東日本大震災の被災地復興支援活動を「かけあしの会」と一緒に続けていきます。



生協まつりでのようす

食べて復興応援 能登支援

能登で製造されている商品を、利用を通じて被災地を応援しました。



コープ扇町売り場

生産者さんやメーカーとの交流を通じて商品について学びました

産地や製造工場へ見学に行き、生産者さんや担当さんと交流しました。こだわりや商品への想いを直接聞き、商品の良さを再確認することができました。



参加者の声

生産者から消費者に届くまでの過程で、全ての人たちがプロ意識を持ち、細心の努力で行われていることを感じ取れました。「しょうがに対する愛情」がそのまま、見学者の私にも伝わりました。坂出エリアの総代さん



黄金生姜学習会



四国乳業工場見学

平和について考える機会が広がりました

「半径 1mの人から幸せに」という想いを込めて 7 月 21 日にピースアクションリレーを開催しました。

たくさんの人と一緒に様々なブースを作り、五感を通して平和を感じた一日になりました。また、8 月 5 日には組合員さんと一緒に広島を訪れ、ピースアクションヒロシマに参加しました。

参加人数 **ピースアクションリレー in かがわ 157名**
ピースアクション in ヒロシマ 27名



参加者の声

「人の世界が平和でないと、動物園で扱われる動物も平穩に過ごすことができない」という言葉が心に残りました。子どもたちが平和について考えたり、工作や試食ができたりと夏休みの良い経験になりました。

高松市の組合員さん



ピースアクションリレーinかがわ
7月21日 コープー宮



ピースアクションinヒロシマ 8月5日



平井小学校(三木町)でのようす



紫雲中学校(高松市)でのようす



広島の平和記念公園に捧げられている折り鶴を再生紙としてリサイクルする「平和の折り鶴昇華再生」に取り組みました。

香川県ユニセフ協会が 20 周年を迎えました

2024 年 9 月 9 日に設立 20 周年を迎え、10 月 20 日には玉藻公園で記念イベントを開催しました。

講演会やブースでの体験などを通して「子どもの権利」や様々な国の文化に触れることができました。



参加者の声

- ・子どもたちと一緒に参加しました。多種多様のブースでは外国の遊びを教えてもらったり、手話を学んだり、民族楽器に触れたり、いろんな世界を知ることができました。世代や国籍など関係なくみんなで楽しめました！ 高松市の組合員さん
- ・子どもたちが生まれて育ち、人々に守られ笑顔溢れる中で自分の考えを伝えたり思うように行動できる世界でありますようにと願い考える時間でした。 さぬき市の組合員さん



エリア会を中心に、各エリアで様々な活動や交流の場が広がりました

エリア会全体交流会

香川県下8エリアの委員さんが集まり、交流を行いました。
昨年度の取り組み報告やゲームなどを通じて親睦を深め、それぞれのエリア活動について考える時間になりました。

参加人数 **61人** 4月15日コープー宮



参加者の声

他のエリア会の内容が今後の参考になるな!と、思いました。
普段会う機会の無いエリアの方や職員の方と交流できて良い刺激
になりました。ゲームがあると聞いて緊張したけど楽しかったし!位
になれて嬉しかったです!

南部エリア会



当日の様子

各エリア会での“くらしおもしろ会”

ふれんずレターを読み、そこから気になる話題を見つけて自分たちでやってみる、作ってみる“くらしおもしろ会”を各エリアで開催しました。
生活の知恵や声から見つけたお気に入り商品など、自分のくらしに取り入れられる様々な発見がありました。



参加者の声

何が話題になって、何をするんだろうとワクワクしました!ふれんず
レターを参考に話が膨らんで意見交換も活発で面白かったです。新
発見が沢山あり良かったと思います。

南部エリア会



南部エリア会のように

エリア会合同企画

複数のエリア会が合同で企画し、商品学習会や工場見学を実施しました。



「アズマ工業学習会」
10月3日コープー宮
参加人数:4エリア67人



「産直さくらたまご学習会」
6月3日
参加人数:31人



「タカキベーカリー工場見学」
8月26日
参加人数:3エリア16人



小豆島グループ会
メンバーのみなさん

コープかがわの店舗や施設で、地域の様々な交流が広がりました

自分たちで作ったお弁当を販売する体験を通し、
お店の仕組みを学びました。



コープ牟礼にて実施

文化センター・丸亀で開催されている文化講座の
取り組みをたくさんの方に知ってもらうために、
5年ぶりに文化祭を開催しました。



当日のようす

店舗のコミュニティスペースが過ごしやすい空間
になるよう工夫しました。



コープ観音寺のようす

機関誌「生協かがわ」がリニューアルし、より読
みやすく楽しくなりました。



A4サイズ・16ページの冊子になりました

職員がやりがいを持って働けるように、教育研修を実施しました

理念研修や接客研修をはじめ、宅配のリーダー研修や店舗職員向けの
「コト POP 交流会」などの研修を実施しました。生協で働く意味・
目的の再確認や一人ひとりのスキルアップにつながりました。

教育研修参加人数 **993名**

職員の報告書より

1回目の研修に参加させていただいたときにも感じましたが、「最初わからなかったことがチームで考え話し合うことでわかってくる」「チームで議論して目標達成を目指す」といった過程はとても楽しいものでした。日常の業務の中でその楽しさを感じることもありますが、忙しさで忘れがちなことでもあります。研修の中で学んだ、率直に考えを出し合うことや目標に向かってみんなでひたむきに協力することを業務の中でも実践したいと思います。



店舗職員の
接客研修



歩行ラリー研修

みんなのよみきかせ絵本大賞

コープさっぽろの取り組みが全国に広がり、香川県でも79の保育施設に絵本を贈呈しました。



贈呈のようす



地元の食材を使った商品を開発しました

産直さくらたまごの親鳥を使った商品

南部エリア会のメンバーと一緒にウインナーやハンバーガーなどを開発しました。



コープかがわオリジナルおせち

オリーブ牛やハマチ、伊吹島のいりこ、坂出金時いもなど香川県産の食材にこだわったおせちを開発・販売しました。



食べた人の声

品数も多く、きれいに盛り付けられていて全体的に優しい味で良かったです。また注文したいです。



地元商品を品揃えしました

地域とのつながりを大切に、店舗や宅配カタログで地元商品を品揃えしました。



利用者の声

夢葉房たからの玉子餅を食べました。焼くとトロリとやわらかく、食べやすく美味しかったです。いちご大福などを店頭で並んで買っていますが、家に居ながら買い物ができ幸せでした。

三豊市の組合員さん



宅配カタログ「ふあんふあん」

暮らしの中のお困りごとを「おたがいさま」の気持ちで支え合います

三豊・観音寺エリアで活動が始まり、香川県下でのおたがいさまの活動エリアがより広がりました。



利用者の声

医者から体のために歩くようにと言われているのですが、1人で歩いていて具合が悪くなったことがあるので、誰か一緒に歩いてくれる方はいないかと、相談させていただきました。付き添っていただいているので安心ですし、応援者さんは話しやすい方でおしゃべりも楽しいです。毎週、散歩に行くのが楽しみにになりました。 80代男性の利用者さん

【おたがいさま全体】

活動時間 **18,027時間** 応援者登録人数 **531人**



おたがいさま中讃 三豊・観音寺支部
立ち上げ会 7月3日コープ観音寺

6年ぶりに生協まつりを開催しました

22,000 人のご来場をいただき、組合員さんと取引先職員との交流が広がりました。



参加者の声

- ・すごい人でびっくり。試食がたくさんあって、楽しくお買い物もできました。
- ・ステージイベントやスタンプラリーで子どもと一緒に楽しめました。



11月10日サンメッセ香川

キッチンカーを導入しました

地域の様々なイベントに参加し、コープ商品を紹介しています。



クーリングシェルターに登録しました

行政との協働の取り組みとして、店舗のコミュニティスペースをクーリングシェルターとして地域の方に開放しました。



丸亀市ポスター

2024 年度実績報告

コープかがわは、事業と活動の両面で地球温暖化防止や自然環境の保全、廃棄物の削減などの取り組みをすすめています。

組合員さんと一緒にすすめた取り組み実績

1 暮らしのあり方の見直し

■リサイクル活動

2,314 トン（前年比 109%）を回収しました。

■環境に配慮したエシカル商品

1,900,425 点（前年比 120%）のご利用がありました。



2024 年度リサイクル実績

	宅配・店舗			宅配のみ		店舗のみ					
回収品目	 商品カタログ・ チラシ・OCR 注文書など	 牛乳パック	 卵パック	 アルミ缶	 個人仕分け袋	 エコキャップ (ペットボトル)	 スチール缶	 食品トレー (白・柄)	 ペットボトル	 廃食油	 古紙 (新聞紙・雑誌)
使用用途	 上質紙・ コピー用紙 など	 トイレットペーパー などの原料	 固形燃料 (rpf)の 原料	 アルミ製品の 原料	 プラスチック製品の 原料	 プラスチック製品の 原料	 スチール (鉄板)の 原料	 食品トレー (白・柄)	 ペットボトル・ プラスチック製品の 原料	 工業製品 (石鹸・クリームなど) の原料	 新聞
主な リサイクル 工場	大分製紙 (大分県)	大分製紙 (大分県)	エムケーインデクト (高松市)	伸路工業 (兵庫県)	ダイハツ九州 (福岡県)	ダイハツ九州 (福岡県)	光洋産業 (坂出市)	エフビコ (広島県)	ダイハツ九州 (福岡県)	岸化学 (徳島県)他	大分製紙 (大分県)他
回収量 kg (前年比)	1,827,230 (97%)	20,209 (99%)	14,477 (105%)	30,814 (106%)	8,625 (94%)	6,230 (110%)	4,785 (91%)	43,896 (102%)	51,573 (100%)	5,952 (87%)	62,191 (98%)

2 つながりづくり

■行政や地域の諸団体と連携した取り組み

2024 年度に実施した新たな取り組み

- フードドライブの常設化
 - ・観音寺子ども食堂ネットワーク × コープ観音寺
 - ・たまのいえ × コープ志度
- みんなのよみきかせ絵本大賞への参加、香川県下 79 の保育施設に絵本贈呈
- 宅配チラシふぁん★ふぁんで地元商品紹介
 - ・「網喜代」のお豆腐
 - ・「夢菓房 たから」のお菓子 など

■組合員活動参加人数

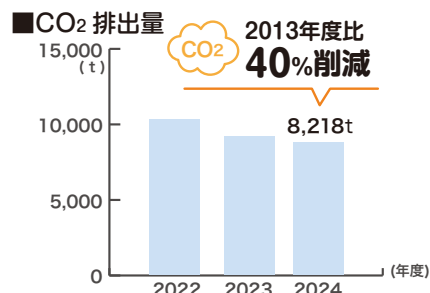
29,765 名



事業における取り組み実績

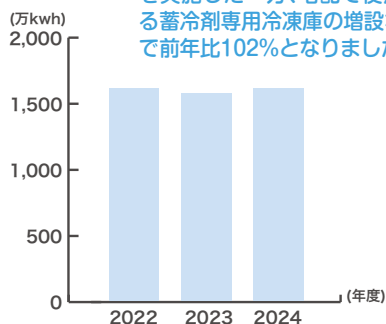
【CO₂ 排出量の削減】

コープかがわの事業による CO₂ 排出量：8,218t
2013 年度比 40%削減が図れました。

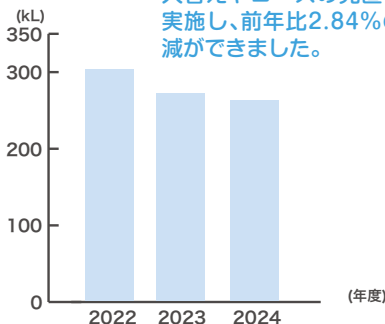


1 気候変動への対応

■電気使用量 電気使用量は、省エネ冷ケースの入れ替えや太陽光発電の導入を実施した一方、宅配で使用する蓄冷剤専用冷凍庫の増設などで前年比102%となりました。



■宅配車両燃料 宅配車両燃料は配達箇所が増える中、計画的に新車への入替えやコースの見直しを実施し、前年比2.84%の削減ができました。



■紙の使用枚数（本部）

請求書等の書類を電子化し、紙の使用削減に努めました。本部全体の削減にはつながらず、紙の使用枚数は前年比105%となりました。

2 商品・サービスの充実

■少量パック商品の見直し（開発）

お取引先と一緒に食品ロス削減に向け、少量パック商品を 36 品目見直し（開発）しました。

・オクラ5本(通常商品10本) ・ポテトサラダ 60g (通常商品200g) ・冷凍北海サーモン1切(通常商品2切) など

■地元の食材を使った商品開発

産直さくらたまごの親鳥を使ったウィンナーやハンバーガー、香川県産食材にこだわったおせちを開発しました。

■高齢者支援

くらしのお困りごとへの支援として夕食宅配、シニア支援便、サービス事業を紹介しました。

【夕食宅配】 利用人数1,519名(前年比111.5%)

月～金曜日毎日違うおかずをご自宅までお届けしています。



【シニア支援便】 利用人数6,936名(前年比102.7%)

65歳以上の一人暮らし、二人暮らしの世帯もしくは運転免許自主返納者の方を対象に、個人別宅配訪問手数料の割引支援を行っています。

【生活サービス事業】 年間利用者4,284名(前年比110.0%)

日常のお困りごとや住まいのトラブルなどご相談いただき、信頼できるお取引先を紹介しています。

(サービスの一例)

シロアリ駆除、水のトラブル、ハウスクリーニング、住まいの修繕など



3 職員の働きがい創出

- ・職員がやりがいを持って働けるように、教育・研修を実施し 993 名（前年比 90%）参加しました。
- ・一人当残業時間は前年比 102.3%と増加しました。

環境

につながる



安心

につながる



生きがい

につながる



地域

につながる



SDGs レポート発行にあたって ～みんなでできることを続けてやる～

今回、2024年度SDGs活動報告を発行致しました。本レポートでは、持続可能な社会の実現に向けたコープかがわの取り組みを振り返ると共に、2030年に向けた到達目標として、組合員さんと一緒に取り組む内容を示しております。

私たちは「未来につながるやさしい暮らし」をメインテーマとし、環境負荷の削減、地域の中での居場所、安心して暮らせる未来、地域との連携など、様々な活動に取り組んでまいりました。これらの取り組みは、組合員の皆さまや地域の方のご協力がないと成し得ません。心より感謝を申し上げます。

今年度、「社会貢献基金」の取り組みが組合員さんや地域の方により伝わりやすくなるよう、基金のマークを作成致しました。コープの店舗や地域の中でこのマークを見かけましたら、組合員さんに協力いただいたリサイクル物に対する収益金をもとに取り組まれたものだということを思い出していただけると幸いです。

コープかがわが掲げるSDGs目標の達成には、組合員さんや働く職員お一人おひとりの日々の積み重ねがとても重要です。引き続きのご協力を宜しくお願い致します。



生活協同組合コープかがわ
理事長 亀井 愛知